

大志

山岡中学校だより

令和7年度 8月末号



恵那市山岡町下手向 182-4 TEL 26-6882

強いチームは、強いライバルが作る

校長 後藤 琢磨

この夏、山岡中生徒のスポーツの活躍がありました。陸上、野球、バレー、バスケット、テニスで、県大会や東濃大会に出場し、素晴らしい活躍の数々を聞きました。

また、岐阜県の高校が、400m×4人の1600mリレーで全国優勝を果たしたのですが、そのメンバーの一人がなんと地元山岡中出身の生徒さんで、大変感動しました。

地元と言えば、甲子園では、県岐阜商が4強入りし、大いに盛り上がりました。

このような郷土の人々の活躍を聞くと元気が出ます。一度も会ったことがない人なのに同じ岐阜県人、同じ山岡人というだけで、なぜか仲間のような気になります。県岐阜商が春のセンバツ大会優勝の横浜高校に勝った瞬間、「自分もやればできる。」という根拠のない自信が湧いてきた人は、私以外にもいたと思います。これぞ郷土愛の力です。

スポーツの勝利で得る自信は、相手が強ければ強いほど大きいものです。とても勝てないと思った相手に勝った時の衝撃は、人生観を変えるほどの威力があります。県岐阜商の2番手3番手ピッチャーは横浜高校の打線を封じました。予想外のことが起きるのが勝負です。どんな強いチームにも弱点はあります。憧れるのをやめましょう。

2学期には、大きな行事である体育祭があります。体育祭は、紅白に分かれて競い合います。また、学年対抗で競い合う種目もあります。学年対抗なら、3年生が圧倒的に強いでしょう。その強い3年生を2年生が倒せるか、もしかして、1年生が番狂わせを起こすかも、本番は10月2日（木）です。紅白のリーダーたちは、もうすでに動いています。9月、これからの熱い戦いを楽しみにしてください。

